

**社協だよりの  
広告募集**

発行部数 約70,000部(市内全戸配布)  
サイズ 1枚 縦48ミリ×横50ミリ  
広告料 1枠1回2万円  
年間通し6万円(4回)  
広告掲載希望は下記までお問合せください

岸和田市社協  
イメージ  
キャラクター  
「ポカボー」

岸和田市社会福祉協議会  
〒596-0076  
岸和田市野田町1丁目5番5号  
opsol(オプソル)福祉総合センター2階  
☎072・437・8854

詳細問合せ ☎072・437・8854(社協)

きしわだし  
**社協だより**

岸和田市社会福祉協議会アドレス <http://www.syakyo.or.jp>

**第194号**  
年4回発行(4・7・10・2月)  
発行所  
社会福祉法人 岸和田市社会福祉協議会  
〒596-0076  
岸和田市野田町1丁目5番5号  
opsol(オプソル)福祉総合センター2階  
☎072・437・8854

**岸和田市社会福祉協議会 会員募集**  
～市民のみなさまの善意の寄付をお願いします～

社協では、「住民による地域福祉活動が円滑に行われるように「寄付」を募っています。会費は住民同士がつながるための活動に活用させていただきます。多くの市民のみなさまのご支援ご協力を願います。

※会員会費の50%は、お住いの地域(小学校区)の福祉委員会の活動費として配分します。  
\*会費は所得税の所得控除または税額控除の適用を受けられます。また、岸和田市および大阪府の条例指定寄付金に該当します。

**会員会費の主な使いみち**

50% 地区福祉委員会  
各地区のサロン活動等に活用します。

50% 社協  
社協が実施する事業に活用します。

**会員の種別**

- 一般賛助会員(個人) 1口1,000円より
- 特別賛助会員(法人・団体など) 1口5,000円より

**会員の申込方法**

- 事務局窓口の場合 opsol福祉総合センター2階(地域福祉係) 振込の場合 ゆうちょ銀行・郵便局からご寄付を受け付けます。振替用紙の通信欄に「名前、住所、連絡先」をご記入ください。

**主な使いみち**

- フードバンクの運営
- 誰もが集えるリビングへの助成
- 法人運営のための会議費等

**ゆうちょ銀行・郵便局からの振込先**

口座名義 社会福祉法人 岸和田市社会福祉協議会  
口座番号 00910-1-245086

問合せ先 ☎072・430・3366(地域福祉係)

**岸和田市介護者家族の会**  
仲間とともに 明るい介護 「みずの輪」からのお知らせ

●総会のお知らせ

|    |  |
|----|--|
| 日時 | 5月13日(水)13時半～15時半  |
| 場所 | opsol福祉総合センター3階大会議室  |
| 内容 | 第一部 総会<br>第二部 講演「認知症の理解」～認知症になっても「私らしく」暮らせる地域づくり～<br>講師 大阪府認知症介護指導者 川本 修二氏<br>※第二部(14時)からは、会員でない人もお越しください。 |

●憩いの広場

|    |   |
|----|---|
| 日時 | ①4月8日(水)②6月10日(水)①②とも13時半～15時半                    |
| 場所 | opsol福祉総合センター                                     |
| 内容 | 介護をされている方、関心のある方が気軽に集える場です。介護の不安を分かち合う時間を過ごしましょう。 |

現在介護中の人、介護について関心のある人はどなたでもお越しください。(申込不要)

問合せ先 「みずの輪」事務局 ☎072・430・3366

**社会保険労務士による「障害年金相談」へ相談ください。**

相談センター社協のただでは、平成29年度より、社会保険労務士による障害年金相談を実施しています。障害年金受給に関すること、障害年金受給のための手続き等について等、ご相談に応じます。

相談内容の秘密は守られますので、お気軽にご利用ください。相談料は無料です。

|      |   |
|------|---|
| 相談日  | 奇数月 第2金曜日<br>※令和8年度 相談日予定<br>【5月8日、7月10日、9月11日、11月13日、1月8日、3月12日】 |
| 相談時間 | 13時～16時 ※予約制、1相談45分まで   |
| 場所   | opsol福祉総合センター   |

問合せ・予約先 ☎072・437・8854 FAX 072・431・1500

**粋な男が地域をあっためる**  
～岸和田男前珈琲道場～

日時 ①5月14日(木)13時半～15時半 小川珈琲による淹れ方講座  
②5月19日(火)13時半～15時半 珈琲を淹れてみよう実践編  
③5月下旬頃 誰かのために淹れてみよう卒業実習編

場所 コープ岸和田店 集会室(岸和田市北町18-1)

対象 地域活動に関心があり、3日間参加できる男性

定員 15人(未受講者優先、申込多数の場合後日抽選)

参加費 無料

申込 QRコードを読み込んでご応募ください。

申込期間 4月1日(水)～4月17日(金)

共催 大阪いずみ市民生活協同組合 岸和田市地域包括支援センター社協・社協久米田

問合せ先 地域包括支援センター社協久米田 ☎072・445・6616

**進学資金準備セミナー**

お子さまの進学・進級に必要な資金の不安を解消するセミナーです。授業料減免制度・奨学金・教育資金貸付等の内容や動向について詳しく解説します。

日時 6月13日(土)10時～11時半  
※11時半～希望者のみ個別相談。

場所 opsol福祉総合センター

対象 市内在住の高校・大学・専門学校等への進学、進級を検討している方、またその保護者

講師 安本貴子氏(やすもとファイナンシャルプランニング事務所)

定員 30人(先着順)

申込方法 電話または申込フォーム

申込・問合せ先:社協(自立相談支援センター)☎072・439・8255

**ボランティアだより岸和田** 第104号

岸和田市社協 イメージキャラクター 「ポカボー」

編集 ボランティア情報紙編集委員会

**いざ という時の仕組み作り体験**  
支え合うための災害ボランティアセンター

**災害ボランティアセンターとは?**

大きな災害が起きた時、設置されるのが災害ボランティアセンターです。ここに災害についての情報やボランティア、支援物資、ボランティアの依頼も集まります。広範な被災状況であれば、本部だけでなくサテライトと呼ばれる中継点も必要になります。

**災害ボランティアセンター設置・運営訓練**

2月7日(土)9時30分から福祉センターを本部とし、朝陽公民館にサテライトを設置する訓練を行いました。14人のスタッフ役が設営し、10人のボランティア役は本部からサテライトへ行き、活動をして本部へ帰るといった流れを体験しました。本部とサテライトでは、Zoomを使うことで連絡できます。映像と音声で、開会あいさつも会議も共有しました。

■サテライトにて  
朝陽公民館では30名ほどの北野町町会や下野町連合の方々体制を整えて待っています。ボランティアが到着すると活動依頼書を確認し、必要な資機材を貸します。町会の案内でボランティアが活動場所の野村中学校や岸和田コーポラスへ移動します。

■受付  
本部では、ボランティアの受付をします。これで活動者の名簿ができました。

■オリエンテーション  
次にボランティア活動をする上での大切なことの説明があります。例えば、余震があれば立ち止まり、逃げ道など自分の身を守ることも意識します。片付ける前に保険の申請に必要な罹災証明書の確認をしておきます。写真や思い出の品の処分など依頼者に寄り添うように相談していきます。

■振り返り  
福祉センターで全員での話し合いを持ちました。高齢者の参加は多いが、子育て世代にも認識を広げていく必要がある。顔を合わせた訓練で顔見知りになるのは大切だ。という意見がありました。終了後に非常食の試食をしました。今回はアルファ化米と缶詰でした。非常食の種類は年々増えています。

■終わりに  
帰省中の松江市で震度5強の地震を体験しました。何の前触れもなく日常が揺らぐのだと思いました。いざという時のため、人々が繋がり話し合う場を持つことの大切さを改めて考えています。(編集委員 川口)

ボランティア保険の情報はQRコードからご確認ください。